



佐々木食品株式会社 SDGs宣言

当社は、「食生活の豊かさに貢献する」という企業理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月1日

佐々木食品株式会社
代表取締役 佐々木 英二



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な水産加工品の提供

培ってきた経験と技術を活かし、衛生管理を徹底したものづくりに努め、お客様の視点に立った安心・安全な商品を提供します。また、地域の特徴ある食品や食文化の伝承等、食育にも取り組みます。

【主な取り組み】

HACCP認定取得、消費者の食品安全を第一に考えたマニュアル作成、「魚介乾製品・海藻加工品」の製造、地域資源の利用(地産地消)



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題の一つとして認識し、環境に配慮した事業活動を通じて、環境負荷の低減に努めます。また、限りある水産資源を大切に、食品ロスの削減や有効活用に取り組みます。

【主な取り組み】

LED照明への移行、エコカーの導入、バイオエタノール製容器の使用、特殊フィルターの設定(ニオイ対策)、節水の励行



働きがいのある職場づくり

従業員一人ひとりの能力が最大限に発揮できるよう、やりがいと魅力あふれる職場環境を創出し、従業員の健康と安全に配慮した働きがいのある職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応(規定の明記、相談窓口の設置)、メンタルヘルスに関する方針・計画の策定、柔軟な勤務形態、外部講師による研修の実施、安全で衛生的な労働環境の整備



ガバナンスの強化

ステークホルダーの皆さまからの信頼を得られるよう、更なるガバナンスの強化に努め、持続的な成長と企業価値の向上を目指します。

【主な取り組み】

企業理念・ビジョンの明文化、外部意見の傾聴、コンプライアンスの徹底(研修の実施、内部通報制度の整備)、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。